

令和4年度 宮崎県立延岡商業高等学校 学校評価書

教育目標
 宮崎県教育基本方針および宮崎県人権教育方針に基づき、個性の伸長に努め、知・徳・体の調和のとれた、主体性・先見性・創造性・実践力のある「未来を切り拓く心豊かでたくましい 宮崎のひとづくり」を目指し、郷土を愛し、広い視野を持ち、地域や社会の発展に主体的に参画するとともに夢や希望を抱き生涯にわたって自己実現を図れる、質実剛健にして堅忍持久・勤労愛好の精神に富む人材を育成する。

経営方針 校訓「質実剛健 堅忍持久 勤労愛好」 30-ガン ～「栄光は君に 挑戦せよ！ 延商生」～
 ○めざす学校像「生徒一人ひとりを鍛え、褒めて、育てる学校」
 ○めざす教師像「高い専門性と指導力を備え、使命感と情熱を持って生徒を育む、人間性豊かな教師」
 ○めざす生徒像「人間力と実践力を身に付けた、心豊かでたくましい生徒」
 「地域社会や全ての産業現場でビジネスの視点を持って活躍できる資質を備えた生徒」

重点目標
 「集団を大切にす」「生徒一人ひとりを鍛える」「生徒のもつ可能性を発見し、伸張させる」教育活動により、「生きる力」を育むことを基本として

(1)「頭」を鍛え、褒めて、伸ばす(学力の向上と進路の実現)
 ① 生徒の理解度を高める教科指導を推進し、基礎学力の定着を図る。
 ② 経営・経済の不易と流行を学ばせる専門教育の充実を努め、学んだ成果を実感できる資格取得を推進し、達成感・成就感を味わわせる。
 ③ キャリア教育・職業教育を推進し、夢や希望を育て、進路実現に向けた組織的な支援体制により、実現する力を身に付けさせ、生徒一人ひとりの自己実現を図る。
 ④ ICT教育の推進を図る。
 ⑤ 教職員が授業を中心とした質の高い教育活動に専念できる環境づくりに努め、「教育の質の向上」と「生徒の教育の充実」を図る。
 ⑥ 教育環境を整える施設、設備、備品等の充実と就学支援に関する制度の周知、積極的な利用促進を図る。

(2)「心」を鍛え、褒めて、育てる(規範意識の確立と心の教育の充実)
 ① 「時を守り、礼を正し、場を清める」実践指導と道徳教育の充実により、基本的な生活態度の確立を図り、生命を大切にする心や他人を思いやる心、規範意識等の道徳性を身に付けさせる。
 ② 学校行事やホームルーム活動等を通して、集団の中で輝く個性の伸長に努め、自主性・自立心、人間関係構築力を育成し、豊かな人間関係の醸成に努める。
 ③ 読書や体験活動、を通して豊かな心の育成に努める。
 ④ 「教育相談体制」の充実「特別支援教育体制」の充実「通級による指導」体制の構築に努める。そのために必要な関係機関との連携を推進する。

(3)「体」を鍛え、褒めて、伸ばす(健康・安全教育の充実と部活動の活性化)
 ① 生徒の個々の状況に合わせた心身の健康教育や安全管理の充実を図る。
 ② 危機管理、防災対策に組織的に取り組み、施設設備を含めて、学校の安全管理の徹底を図るとともに、生徒の危機回避能力を育成する。
 ③ 部活動や学校行事等を通して、自己の鍛錬と向上心を育み、スクールリーダーを育成する。
 ④ 継続して就業できる社会人の育成を図る。

◆『延商の教育』を達成するための制度の充実『ワンチーム延商』の確立

(1)学校組織マネジメントの(PDCA)の活用
 ・継続的な検証改善サイクルの実践。

(2)教職員の協働性(同僚性)参画意識の確立『共通理解と組織的取組』
 ・組織力と参画意識を高める報告・連絡・相談及び校務分掌間の事前の調整・理解の推進。

(3)家庭、地域との連携・協働の推進
 ・家庭、地域社会への積極的な情報発信と地域と連携・協働した社会貢献活動の推進。

重点目標	評価項目	具体的方策及び評価指標	自己評価	成果及び改善策	学校関係者評価	評価・具体的意見
①「頭」を鍛え、褒めて、伸ばす ・基礎学力の定着、指導力の向上 ・専門教育の充実による専門基礎力の手定着と資格取得の推進	指導力(授業力)の向上	授業力の向上を図るとともに、ICT機器を利用した授業づくりを推進する	B	各教科でテーマを設定し、研究授業を実施した。他教科の職員も参観を推奨している。授業参観後は、事後研修を行い授業改善と指導力向上に向けて努力している。	B	必要と思われるICT機器は積極的に活用してほしい。努力していると思う
	基礎学力の定着	生徒の実態に即した効果的指導(個に応じた指導)を行う「黙学」の時間と自宅学習の定着を図る	B	基礎学力に差があり、今後、個に応じた指導がますます必要になると感じる。「黙学」の取り組みは概ね良好であった。わずかではあるが、学習する目的を見失っており指導が大変な生徒がいるのも現状である。	B	指導が大変な生徒にも諦めず根気よく接してほしい。個に応じた指導が大変であるが必要である。
	学習環境の整備	机上の整理整頓や、テスト前教材持ち帰りを徹底させる	B	テスト前の教材持ち帰りは良好である。今後は、持ち帰るだけでなく、自宅学習に対する意識向上を高めていきたい。	B	自宅学習の大切さも継続して指導してほしい。
	専門教育の充実	専門教育の充実(実践的・体験的な学習活動、資格取得等)	A	販売実習、和、桜咲モール、地域活性化に関する取り組み、先進的なICT活用による授業、外部招聘授業で地域や産業界と連携した実践的・体験的な学習活動が行えた。資格取得の意義も伝え、実社会にどう生かすかを指導する。	A	更なる資格取得の充実に努めてほしい。商業教育ならではの実践的取組できている。社会に出るにあたり体験的な学習は安心感がある。延商のPRとなる
	資格取得の推進	資格を活用した進路指導の充実を図る	B	今年度は資格を活用して明治大学合格者が出た。(日商簿記2級と実用英語検定2級が受験必須条件)	B	昔と比べ資格の数も多くなっているがよく頑張っている。
	キャリア教育の推進	職業観・勤労観を育む教育と進路選択のためのガイダンスを充実させ、進路意識を喚起することで、進路目標の早期設定を促し、希望進路の達成を図る	B	7月に2・3年生対象、12月に1年生対象のガイダンスを校内で実施できた。3年間を見通して適切な時期にガイダンスを入れていきたい。3月にも実施予定。	B	更なる希望進路の目標達成に努めてほしい。実践校ならではの取組ができている。
		地域創生の視点を入れ、地域に貢献する意欲と態度を育成する	B	延岡市と連携し、企業ガイダンスの実施や延岡市 IT カレッジ事業への参加等を通し延岡を知り、地域発展を考えさせている。	A	宮崎県就職説明会にも積極的に参加してほしい。市とも連携しての授業の取組は良い。
	進路指導体制の確立	全職員で取り組む進路指導体制により、就職・進学ともに100%の進路実現を目指す	B	小論文・面接指導を充実させ、生徒の進路実現をサポートすることが出来ている。県内就職58名県外就職16名進学57名未決定9名(12/16現在)	A	小論文・面接指導等更になる進路指導体制を充実してほしい。全職員で取り組んでおり素晴らしい

② 「心」を鍛え、 褒めて、育てる ・規範意識の 確立 ・スクールリー ダーの育成 ・心の教育の 充実	服装・容儀指導の徹底	常時指導の徹底と生徒同士が注意しあえる関係づくりを通して適切な服装や容儀に対する意識を高め、自ら律する心と態度を育てる	B	生徒の意見を取り入れた校則見直しの流れの中で、11月に生徒アンケートを実施した。今後は大きな転機を迎えることになるが、関係機関と連携しながら共通理解の元進めていきたい。	B	生徒等の意見を取り入れての校則見直しは良い。「守らされている」から「守らなければ」になってほしい。生徒の服装等は高校生らしい適切と思っている。アンケート取組はよい。	
	生活態度の確立	問題行動を未然に防ぐために、予防的生徒指導を充実させる	B	校内喫煙 1 件・アルバイト規定違反 2 件・度重なる指導 1 件・喫煙飲酒 1 件・無断アルバイト 1 件であった。今後の指導や未然防止対策が課題。SNS での生徒間トラブルも多数発生しており、情報モラル教育の充実を図りたい。	B	情報社会の中、大変であるがモラル教育を更に充実してほしい。	
	マナー教育の徹底	挨拶や返事の励行を促すとともに、人前を意識した行動ができるよう、職員自らが手本となり、相手や場にふさわしい正しい言葉遣いや態度を身に付けさせる	B	礼法指導については、授業での常時指導を徹底するなど全職員共通した意識の元指導を徹底したい。心の教育と規範意識の向上について粘り強く指導していく必要がある。	A	礼法指導は重要。粘り強い指導をお願いしたい。全体的に挨拶はできている	
	スクールリーダーの育成	学校行事や生徒会活動、ホームルーム活動、部活動を通してスクールリーダーの育成に努める		B	部門委員会の活性化を目指し、時間の確保と質の向上を図るために部門委員会の翌日に報告会を実施することとした。今後も生徒の主体的な取り組みをサポートするための体制を整えたい。	B	生徒主導の生徒会活動も十分なサポートをお願いしたい。
		集会での無言集合がリーダーを中心に自ら進んでできる・体制を整えさせる		B	各クラスの委員長や生徒会が率先して取り組める体制が整いつつある。	B	引き続きの取り組みを期待したい。
	豊かな心の育成	朝の10分間読書の充実や明るく立ち寄りやすい図書館の雰囲気作り、図書便り等の取り組みを通し読書を推進する		B	生徒図書委員会の主体的な取り組みにより、図書室の利用者が増えている。県立図書館のマイラインサービスの運用を開始し、今後さらに利用促進をはかり、授業等での活用を生かす。	B	スマホの普及や学年が上がると読まなくなると思うので朝読書の取組はよい。
		時間いっぱい清掃に取り組ませる、施設や用具を大切に使う、トイレをきれいに使うなどの取組を通して豊かな心の育成に努める		B	清掃の見本を示し、改善された部分もあった。施設や設備の使い方をもっと改善させたい。	B	引き続きの取り組みを期待したい。
		各学年の道徳教育担当者や連携し人権学習の推進に努め、基本的人権を尊重する人間の育成を図る		A	教材の見直しを行い長期(3カ年)と短期(1年)の計画通りに実施できた。	A	
		好ましい人間関係づくり	カウンセラー便りを発行し思いやりの心や品性ある心を育成し豊かな人間関係の醸成に努める	A	毎月時節や行事に沿った内容で発行できている。	A	
	教育相談体制の充実	HR活動で計画的に構成的グループ・エンカウンターを実施し、生徒の自己理解、他者理解を高め、よりよい人間関係を築く力を育てる		B	1, 2年生では実施できるが、3年生は進路に関する活動が優先されるため実施できなかった。	B	3年は進路活動が優先的事項であるため仕方ない。
		生徒同士及び生徒と教師の心が通じ合う人間関係を築きながら教育相談体制を充実させるとともに関係機関と連携して特別支援教育体制の充実を図る		B	今年度は特に外部機関へつなげるケースが増え、支援していただいている。	B	外部にも支援を求めることは良い。
	③ 「体」を鍛え、 褒めて、伸ばす ・健康教育・安全 教育の充実 ・部活動等の 活性化	健康・安全教育の推進	心身の健康教育や安全管理の充実を図る	A	新型コロナ感染症対策の取り組みを行った。感染の予防はできているが、更なる意識向上を目指させたい。	A	
部活動の推進		危険予知能力(問題行動や犯罪、不審者、交通事故、災害から身を守る力)の育成に努める	A	年度当初に実施できたことはよかった。今後はより実践的な避難訓練・交通安全教室を計画したい。	A		
		自己の鍛錬と個性の伸長を図り、部活動を通じた豊かな人間関係づくりに努める(加入率85%以上を目指す)	B	12月現在の部活動加入率は83.4%(1.3%減少)である。	B	加入率85%達成を目標に継続してほしい。人としての成長も見られる。	
主体的な生徒活動の活性化		キャプテン会議、部活動生集会を定期的実施し、部活動生を核とする主体的な生徒活動の活性化を図り、リーダーの育成に取り組む	B	生徒会も新体制になり、リーダーシップを発揮するためにも活動の目標や課題を明確にし、主体的で具体的な取り組みを実現させ、学校行事の活性化を図りたい。	B	体育大会等、色々な場面でリーダーシップを発揮できている	
④ 『延商の教育』 を達成するた めの制度の充 実 ・ワンチーム延 商の確立	学校組織マネジメントの活用	マネジメントサイクル(PDCA)に基づく教職員の役割達成度の向上と校務の改善を図る	B	全職員に対するフィードバックミーティングを実施し、共通理解を図りながら、校務改善を図ることができた。	A		
	教職員の協働性の確立	「明るく 楽しく 前向きに」を合い言葉に、教職員の同僚性の確立を目指し、風通しの良い職場環境作りを進める	B	お互いに声を掛け合ったり、組織的に業務を遂行したりすることなど働きやすい職場環境となるよう心掛けた。	A	風通しの良い職場環境の取組はよい。	
	家庭、地域との連携・協働の推進	家庭、地域社会との連携・協働を推進する		B	今年度も桜マーケットを実施し、近隣の住民の方々の来校も見られた。PTA の連携も円滑に取れており、各種行事を盛り上げることができた。	B	桜マーケットはPTA や近隣住民等で大盛況だった。年々対応も向上している。
		中学校へ積極的な情報発信		B	夏に実施した1日体験入学にたくさんの中学生が参加し、本校への興味と関心を持たせることができた。	B	今後も中学生が興味を示す情報発信に努めてほしい。

A:十分達成(80%以上) B:概ね達成(50~80%) C:検討の余地あり(20~50%) D:不十分(20%以下)